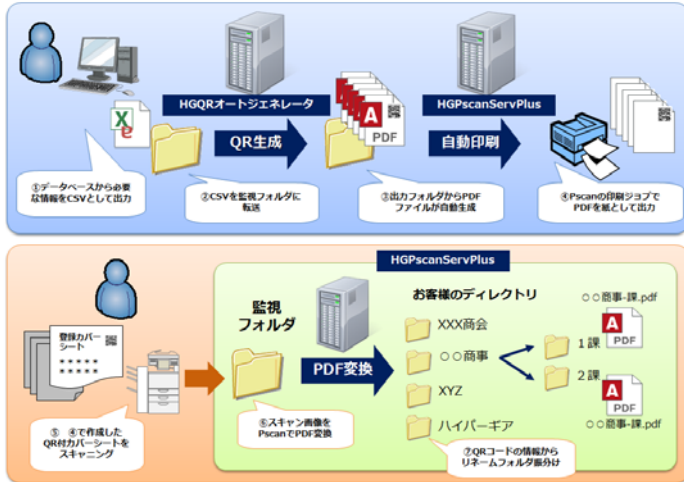


# HGQR オートジェネレータ/QR 生成ツール集

紙文書の電子化を実現するための QR コード生成ツール

## QR コードのフォルダ監視自動生成および運用例



■ オートジェネレータはサーバソフトで、フォルダ監視型の生成となります。監視フォルダにCSVを投入すると出力フォルダから自動でQRコードのついたPDFファイルが作成されます。

## ■ TECHNICAL DATA 2016/09

HGPscanServPlus は、2006 年から QR コード読み取り機能を標準搭載し、紙文書のスキャンによる電子化に伴うリネームや登録フォルダ振り分けなどの効率化を実現してきました。また、FAX による受発注などの情報通信に関しても、QR コードを利用する例が増えてきています。

しかしながら、読み取りに利用する QR コード効率的に生成しさらに、対象書類やヘッダーシートなどに付与する方法が確立されておらず、業務に利用すれば便利だが、実際の採用が難しかったのも事実です。弊社が、10 年余りの QR コード関連ソリューションを展開してきたなかで、開発してきた数々の QR コード生成ツールやジェネレータをリファインしてセットし、様々な業務や書類にマッチした、QR コード生成システムを簡単に構築できるようにしたのが、「QR コード生成ツールパック」です。

## ■ QR コード生成ツールパックの基本構成

QR コード生成ツールパックは、

- HGQR オートジェネレータ
- HGQR コード生成ツールコマンド版
- HGQR コード生成ツール（HGPscanServPlus に 1 ライセンス付属）

3 つのツールで構成されており、業務内容に合わせて最適なツールを利用して、簡単に QR コードを導入することができます。

作成された QR コード付紙帳票は、HGPscanServPlus だけで一括印刷や読み取りが可能です。

もちろん、できあがった QR コードや、QR コード付の紙帳票などは、HGPscan シリーズ以外でも読み取ることが可能です。

HG/QR コードツールは、HGPscan シリーズに通常版および、Lite 版が 1 クラ イアントライセンスバンドルされます。

## ■ HGQR オートジェネレータは、フォルダ監視型で QR コード付き PDF を自動生成

HGQR オートジェネレータは任意のフォルダに CSV ファイルを入れるだけで QR コード付き PDF がレイアウト形式で出力フォルダに自動生成されます。自動生成された QR コード付き PDF ファイルは印刷し、スキャナや複合機など QR コード読み取り機能のあるシステムを経由してファイル名の自動付与や格納フォルダへの自動振り分けなどに使用できます。



<帳票イメージ>

## ■ レイアウトはデザインが可能、最大 20 個のフォルダ監視設定が可能

HGQR オートジェネレータはレイアウト XML 設定により QR コードの内容をはじめ、位置や CSV の項目から QR コード付のレイアウトを自動で作成可能です。また、ジョブ設定は最大 20 個設定が可能で、ジョブ設定の中でレイアウト XML や監視フォルダ、出力フォルダを定義することができます。

## ■ QR コード生成ツールは、タックシール、カバーシート、テンプレート貼付の生成が可能

運用に応じて生成された QR コードを「タックシール」「カバーシート」「エクセル・ワードなどに貼付」と運用に応じて出力形式選択が可能です。



## ■ CSV を使用して、バッチ生成が可能

CSV ファイルから複数の QR コードを 1 回の処理で生成できます。大量の紙文書を処理する場合に効果を発揮します。

## ■ コマンドラインでの生成にも対応

基幹システムから出力されるコマンドラインでの QR コード生成にも対応します。

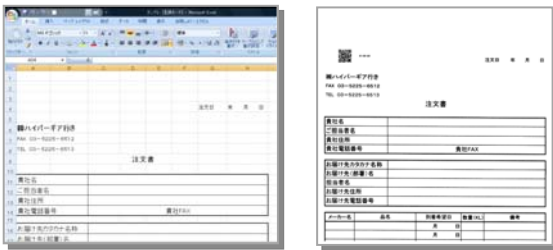
■QR生成ツールは3種類の生成が可能



<タックシール> <カバーシート> <テンプレート貼付>

■QRテンプレートで運用が容易

たとえば領収書貼り付け台紙、交通費精算、休暇申請などの業務で使用する帳票類をQRコード付でテンプレート化しておけば、業務の自動化が、より簡単に導入できます。



■QRコード機能

QRコードモデル2の生成認識が可能

誤り訂正レベル L/M/Q/H 指定可能

- ・クイック生成  
任意の文字列をQRコードのBMPファイルに変換
- ・バッチ変換  
任意のCSVファイル読み込み、まとめてQRコードに変換し、BMPファイルにする
- ・QRコード貼付  
任意のフォルダ下のファイルから、ファイル名、属性などをとりだし、QRコード化し、PDF/DOC/XLS/XDWファイルに注釈などとして貼り付ける

■機能比較表

出力形式	QRコード生成ツール	コマンドライン版	オートジェネレータ
カバーシート	○		
タックシール出力	○		
テンプレート貼付	○		
BMP出力	○	○	
レイアウト出力			○

■動作環境

<HGQRオートジェネレータ>

O/S:

- ・Microsoft® Windows Vista® Ultimate/Business/Home Premium (x86)
- ・Microsoft® Windows 7® Ultimate/Professional/Home Premium (x86/x64)
- ・Microsoft® Windows 8.1®
- ・Microsoft® Windows 10®
- ・Microsoft® Windows Server® 2008 (x86/x64)
- ・Microsoft® Windows Server® 2008 R2
- ・Microsoft® Windows Server 2012 R2®

※日本語版OSにのみ対応しております。

CPU: Intel CPU (Pentium以降、またはその互換CPU) 1GHz以上

メモリ: 1GB以上推奨

ディスク空容量: 500MB以上

その他: Microsoft® .NET Framework 2.0以上が必要で

(入っていない場合は自動インストールされます)

<HGQRコード生成ツール/コマンドライン版>

O/S:

Windows Vista/Windows 7/Windows Server 2003/Windows Server 2008

CPU: Pentium4 1.2GHz以上

メモリ: 512MB以上(1.0GB以上推奨)

ディスク空容量: 50MB以上(100MB以上推奨)

※DOC/XLSへQRコードを貼り付けるためにはOffice2000 SP3以上が必要

※XDWにQRコードを貼り付けるためにはDocuworksのインストールが必要

■価格

HGQRオートジェネレータ	300,000円(税別)
HGQRコード生成ツール	24,800円(税別)
HGQRコード生成ツールコマンドライン版	300,000円(税別)

\* 上記価格には初年度のサポート費用も含まれます。

・ Adobe, Adobe ロゴ, Acrobat ロゴ, Adobe Illustrator, Adobe Photoshop, PageMaker および PostScript は、Adobe System Incorporated(アドビシステム社)の商標です。  
 ・ Windows, Windows XP, Windows2000, Windows Server2003, Windows Vista は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における商標です。  
 ・ Pentium は、米国インテル社の登録商標です。  
 ・ QRコードは(株)デンソーウェアの登録商標です。  
 ・ その他の記載の社名、または商品名等は、それぞれ各社の商標、登録商標です。

開発・販売元

株式会社 ハイパーギア

〒162-0846

東京都新宿区市谷左内町 21 番地 市谷山上ビル 3 階

TEL 03-5225-7531

FAX 03-5225-6512

記載事項は予告なく変更になる場合があります。ご発注の際はご確認ください。

お問い合わせは当社へ